

小建中湯は、「傷寒論」・「金匱要略」を原典とする、虚弱体質の改善に用いられる漢方薬です。

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

生後3カ月未満の乳児。

相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 悪心・嘔吐のある人。
- (4) 高齢者。
- (5) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。
むくみ
- (7) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

| 関係部位 | 症 状 |
|------|-----------|
| 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症状の名称 | 症 状 |
|-----------|---|
| 偽アルドステロン症 | 尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。 |

(2) 1カ月位服用しても症状がよくならない場合

3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談してください

効能・効果

体質虚弱で疲労しやすく、血色がすぐれず、腹痛、動悸、手足のほてり、冷え、頻尿及び多尿などいずれかを伴う次の諸症：小児虚弱体質、疲労倦怠、神経質、慢性胃腸炎、小児夜尿症、夜なき

成分と分量

1包（大人1日量）中に次の成分を含んでいます。

| 成 分 | ケイヒ | ショウキョウ | タイソウ | シャクヤク | カンゾウ |
|-----|------|--------|------|-------|------|
| 分量 | 4.0g | 1.0g | 4.0g | 6.0g | 2.0g |

別包

| 成 分 | 膠飴 |
|-----|-------|
| 分量 | 20.0g |

用法・用量

本品1包に水約500mLを加えて、半量ぐらまで煎じつめ、熱いうちに煎じかすを除き、添付の膠飴を煎液に入れ、かきまぜながら5分ほど熱して膠飴を溶かし、3回に分けて食間に服用してください。

上記は大人の1日量です。

| 年 齢 | 大人（15才以上） | 14才～7才 | 6才～4才 | 3才～2才 | 2才未満 | 3カ月未満 |
|--------|-----------|--------|--------|--------|----------|---------|
| 服用量 | 上記の通り | 大人の2/3 | 大人の1/2 | 大人の1/3 | 大人の1/4以下 | 服用しないこと |
| 1日服用回数 | 3回 | | | | | |

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。
- (4) 煎じ液は、必ず熱いうちにかすをこしてください。
- (5) 本剤は必ず1日分ずつ煎じ、数日分をまとめて煎じないでください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- (4) 煎じ液は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用してください。
- (5) 生薬を原料として製造していますので、製品の色や味等に多少の差異を生じることがあります。

■お問い合わせ先：ユタカ薬局宇治 京都府宇治市宇治樋ノ尻79-1 TEL：0774-28-3392

■製造販売元：株式会社ユタカファーマシー 京都府宇治市宇治樋ノ尻79-1